

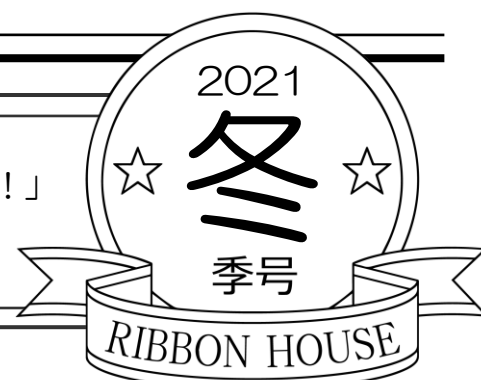
ぱすてるRIBBON

～今号のぱすてるリボン～

○冬期特別講習 2021 のご案内 ○冬号の「のぞいてみよう！」

○ティーチャーズ ○まんが入門・応用コース講座作品

○アクリル画「生きものたち」生徒さんの作品 ほか



「遙か～ダンス (HONOKA)」

リボンハウス絵画教室 代表 岩田 美香

～ 講師の紹介 ～

<代表> 岩田 美香 (いわた みか)

○一般コース・受験コース
○アビターレ・ディサービス水彩画教室
○大通クリニックデイケア教室
○クラーク記念国際高等学校美術デザイン科1・2・3年



専攻：油彩科 (山本勇一教授研究室)
中・高校美術科
小学校図画工作
趣味：旅行、温泉
特技：超早起きして朝活
好きな食べ物：ワイン、スイーツ

<生徒さんへのメッセージ>

Do your best little by little! 自分のペースで自分を信じて頑張れば、いつか必ず思いが叶います。

佐藤 香織 (さとう かおり)

○幼児・小学生コース
○点描画の入門



専攻：油彩、デッサン、独学で点描画
趣味：絵画制作
特技：絵画制作
好きな食べ物：栗

<生徒さんへのメッセージ>

一緒に楽しくお絵描きしましょう。

渋谷 希李 (しぶたに きり)



専攻：彫刻 (塑像)
趣味：絵画
特技：誇れませんが早食いです
好きな食べ物：鶏肉

<生徒さんへのメッセージ>

これからも一緒にアートを楽しんでいきましょう！

館山 沙都恵 (たてやま さとえ)



専攻：金属や彫刻、木工等の立体造形
趣味：キャンプ
特技：寝起きの良さ
好きな食べ物：ピクルス

<生徒さんへのメッセージ>

美術を愛する人が集うこの教室に出会えたことが喜びの気持ちでいっぱいです。皆さんの制作が閃きに繋がる時間にできるよう精一杯お手伝いさせていただきます。

笹木 香里 (ささき かおり)

○幼児・小学生コース
○まんが入門、まんがテクニック応用講座



専攻：油彩科
趣味：古本屋巡り、カフェ巡り
特技：歩くこと
好きな食べ物：チーズ

<生徒さんへのメッセージ>

楽しく作品づくりをしていきましょう！

齋藤 来瞳 (さいとう くるめ)



専攻：デザイン専門分野「感性情報」
グラフィックデザイン
WEBデザイン
趣味：観葉植物、フィルムカメラ
特技：どんな所でも眠れる
好きな食べ物：お寿司、レモン

<生徒さんへのメッセージ>

一緒に楽しく絵を描いて、もっと絵を描くことが好きになってほしいです。

矢野 亜柚 (やの あゆう)



専攻：デザイン
趣味：散歩
特技：写真を撮ること
好きな食べ物：チョコレート

<生徒さんへのメッセージ>

一緒にたくさん絵を描きましょう！

徐 夢萍 (じょ むへい)



専攻：現代美術平面表現研究
趣味：旅行
特技：料理
好きな食べ物：甘いもの

<生徒さんへのメッセージ>

一緒に絵を描きましょう！

諸本 河奈 (もろもと かな)



専攻：デザイン (イラスト・漫画)
趣味：居酒屋やバーの情報収集
特技：徹夜 (体に悪いのでおすすめできません！)
好きな食べ物：日本酒、ウィスキー、芋焼酎

<生徒さんへのメッセージ>

短い時間ではありますが、生徒さんに美術の楽しさを知っていただけるよう頑張りたいと思います。

リボンハウス絵画教室
「クリスマス展示発表会2021 REIWA 3.」
にお越し頂きまして誠にありがとうございました

平素よりご支援とご愛顧をいただきまして、誠にありがとうございます。年末のお忙しい中を「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2021 REIWA 3.」にお越し頂き、心よりお礼申し上げます。生徒の皆様には、たくさんの作品を展示参加していただき、本当にうれしく感謝しております。

今年2月28日に開室33年目を無事に迎えることができました。しかし昨年コロナ禍が続き、非常事態宣言を受けて5月には臨時休講をいたしました。そのような中で感染対策を生徒の皆様やご家族の皆様に、ご協力をいただき何とか無事に運営することができました。

弊室の毎年恒例となっておりますクリスマス展示発表会では、今年も3歳児から大人の方までの一年間の絵画・造形作品をギャラリー大通美術館全館をお借りして、12月15日から18日までの期間に展示させていただきます。油彩・水彩・デッサンをはじめ、アクリル画・イラストレーション・デザイン等、学校、幼稚園、保育園の帰りあるいは会社帰りに、それぞれが平日や週末を利用して札幌市内、市外から集まり一年間制作したものです。また、アビターレ・デイクアレッスンでの水彩画や大通クリニックデイクア教室の絵画作品、更に今年から担当しておりますクラーク記念国際高等学校（大通キャンパス）美術デザイン科の高校生の作品も加わり、幅広い年齢層の絵画造形を展示させていただきます。

今年の展示会では、昨年に続き、新型コロナの感染予防対策により閉会式を中止とさせていただきます。そのお詫びとともに、この度の展示会に出展参加して下さりました生徒の皆様をはじめ、保護者の皆様や関係各位の皆様にご心よりお礼申し上げます。

(代表：岩田 美香)

冬期特別講習2021

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室（住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9クリーンビル3F）

期間 全コース 2021年12月24日（金）～2022年1月18日（火）
（まんが入門と点描画の入門は1月23日まで）

- Aコース「2才、3才児 60分・年少組 90分・園児 150分コース・小学生自由研究 150分コース」
- Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」
 - ☆ずこうのきほん（年少組〈90分〉～小学4年生〈150分〉）
 - ☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（小学3年生～小学6年生 150分）
 - ☆美術ステップアップコース（デッサン・透明水彩・デザインの基本全てを受講修了した小学生〈150分〉）
- Cコース「中学美術科授業対策コース〈170分〉」（岩田講師クラス）（小学5年生～中学3年生対象）
- Dコース「芸術コース〈180分〉」（岩田講師クラス）（高校生以上対象）
- Sコース「受験・特別コース」（美術系中学・高校・大学・専門学校志望の方対象）
- まんが入門コース（小学3年生～大人の方対象）
 - ☆ステップ1「4コマまんが入門 90分コース」 ☆ステップ2「ストーリーまんが入門 120分コース」
 - ☆ステップ3「まんがスキルアップ 120分コース」（ステップ2を修了された方）
- 点描画の入門コース 120分（小学生 90分）（小学1年生以上対象）
 - ☆点描画お試しコース（2回）
 - ☆入門コース ☆応用コース ☆発展コース（各コース3～5回、小学生は4～5回）

申込み受付 冬期特別講習中も受講をお申込みいただけますが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込み先・お問い合わせ

TEL・FAX 011-232-6715

（※教室が閉室の際はFAXが繋がりません。お手数ですが、開室時に再度FAXを送信してください）

MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp

日程 スケジュール表をご覧ください。（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習お申し込みの方限定特典

ご入会金無料（受験コースは50%off）キャンペーンサービス実施中♪

入会金8250円を無料とさせていただきます。Sコース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は、

入会金23100円を50%offの11550円とさせていただきます。

（特典期限：2022年1月30日（日）14時まで）

詳しくは「冬期特別講習2021」の各コースのご案内プリント、HPをご覧ください



◇幼児・小学生コース (講師：笹木 香里)

幼児・小学生コースでは、8月の終わりにクリスマス展示会に向けての作品作りを手がけていました。紙粘土で作るサンタ人形や自画像やアクリル画など毎年恒例の制作物ではありますが、何年も通っている方は昨年よりも上手に手際よく作っていますし、今年初めて制作するという方はキャンバスにアクリル絵の具で絵を描くことも初めてで悩みながらも一生懸命に作っていました。クリスマス展示会では、そのような展示物の他にも今年に描かれた絵画コンクールの出品作なども展示されます。どれも力作揃いです！

◇受験・特別コース (講師：岩田 美香)

「夏期講習受験コース」終了からは、本格的な受験対策に入りました。各志望校の過去問題や想定問題にしっかりと取り組んで頂きました。それぞれの目標に向かって、毎レッスンを大切に集中して制作を進めました。冬に入り体調管理と勉強・制作の両立が大変な時期となっております。生活のリズムを崩さずに最後までしっかりと集中して取り組んで頂きたいです。

◇アビターレ・デイサービスレッスン (講師：岩田 美香)

平成26年(2014)4月から透明水彩絵の具で静物画を描く絵画教室を受け持っております。毎回約45分程で完成するハードなレッスンですが、全員が高齢にもかかわらず、とても熱心で、真剣にそして楽しみながら制作してくださっております。制作後の講評でもじっくりと耳を傾けて、お互いの作品を評価しあい、デイサービスとは思えないレベルの高さです。展示会後に最後のレッスンで一年間の作品を全てお返しさせていただきます。皆様の上達ぶりを是非ご家族にご覧頂きたいです。どなた様も体調に気をつけて、良い年をお迎えくださいませ。

◇デイクアクリニックレッスン (講師：岩田 美香)

恒例のサンタ作りやアート塗り絵、来年の目標「色紙画」を完成し、今年のレッスンも無事に終了致しました。透明水彩絵の具や色鉛筆で制作する静物画や自由画、イラスト、4コマまんが等一年間たくさんの作品を完成してくださりました。今年は、コロナの感染予防対策で写生会や美術館鑑賞会が中止となりとても残念でしたが、その分教室内でじっくりと制作をしてくださり個性と創造性を高めてくださりました。展示会でその成果をご覧頂けたかと思えます。来年は恒例のカルタ制作からスタートします。またたくさんのご参加をお待ちしております。皆様、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

◇一般コース (講師：岩田 美香)

各コンクール制作期間を終えて、クリスマス展示会に向けて制作しました。油彩、水彩、デッサン、アクリル画等各自のテーマで個性豊かに完成をしてくださりました。その後は、全員がオリジナルアートカレンダー2022やアート塗り絵、来年の目標「色紙画」に取り組み、展示会前のレッスンを無事に終了致しました。これまでの作品を展示会で御披露目させて頂きましたが、今年一年間の上達ぶりをご来場頂きました皆様にご覧頂けたかと思えます。

コロナ禍の中で今年一年間感染対策に取り組みながらのレッスンでしたが無事に完成して頂き、心より感謝申し上げます。皆様、どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。そして、来年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◇まんが入門テクニック応用 (講師：笹木 香里)

漫画入門コース担当の笹木です。月に1度開講の「テクニック応用コース」では、小学4年の女の子から大人の方まで沢山の方が受講して下さいました。内容は主に冬号への掲載用の漫画を制作です。

夏期講習で描いた時のキャラクターを使って別のエピソードを描くいわゆる「シリーズもの」を作る方が多かったです。前作を知っている読者さんは更に楽しめますが、今回初めて目にする方にも分かるよう工夫されています。作画に慣れれば慣れるほど気をつけなければいけないことが増えていきます。その分だけもっともっと人に伝わりやすい作品作りに繋がっていきますので、沢山悩んで今自分ができる一番面白い漫画を作っていきます。

◇クラーク記念国際高等学校美術デザイン科 (講師：岩田 美香)

今年の4月から高1、高2、高3年生対象とした授業を毎週水曜日の午後に担当させていただいております。これまで、クラーク高校に美術の選択授業がなかったということで、基本から学んでいただきました。

初年度は「リンゴ」をテーマにしてデッサン、透明水彩画、平面構成デザインを進めていきました。クロスハッチングやグラデーション、色相環等、基礎から学び、毎回の制作を通してどの生徒さんもじっくりと個性と創造性をみがいてくださりました。

新型コロナにより、短縮授業やリモート授業も多かったのですが、どの生徒さんもしっかりと完成してくださり、とても嬉しく思っております。来年も引き続き、授業に参加していただきたいと願っております。

ティーチャーズ Teachers

～冬号のテーマ～
「雪にまつわるエピソード」

◆小さな天敵

(講師：笹木 香里)

「雪虫を見たらその1週間後に雪が降る」という言葉をよく聞きますが、そのせいか外で白くふわふわしたものが飛んでいるのが目に入るとドキッとします。「冬の使者」というロマンチックな別名を持ち1匹で見れば可愛い生き物ですが、自転車で走っているときに大群に突入してしまう時がとても苦手です。顔中にピシピシと当たって、目に入ってしまうと視界が奪われるので瞬きをして涙で流し出すなどをして追い出します。そして顔に当たただけのものも衝突の衝撃でほとんどは死んでしまいます。調べると、雪虫は一度でも触ると熱で弱って自力で飛ぶことが出来なくなるそうです。目的地に着いたときには上着やカバンなどにも無数にくっついてくる雪虫を払い落としていると「冬が来るんだなあ…」と実感します。

◆雪像

(講師：矢野 亜柚)

私は高校時代、美術部に入っていました。そのときに冬期札幌大会の方から「雪像を作ってほしい」というお願いを受けたことがあります。数日にわたって大会のマスコットキャラクターを作りました。雪像作りは想像の何倍も大変で、手は冷たいしうまく削れないし挫けそうになりましたが部のみんなと協力し最後まで作り上げることができました。完成後、大会の運営局からマスコットキャラクターのキーホルダーをいただき、今でもそれは大切にしています。

◆冬の映画

(講師：徐 夢萍)

数年前、小樽を舞台にした映画『ラブレター』を見ました。有名なシーンで主人公が雪の中「お元気ですか？元気で。」と言いました。神戸で雪が降った冬の日、渡辺博子(中山美穂)は再び悲しみを覚え、元婚約者の藤井さんの2周年を迎えることができませんでした。渡辺宏子は行方不明の恋人を抑えきれず、留学中の小樽市で「藤井の木」の住所を見つけ、天国に送られたと思ったラブレターを送りました。渡辺博子が「藤木(中山美穂)」と書かれた返事をもらったのは間もなくでしたが、理解を深めると、藤木は同い年の女の子であり、彼氏の藤木(柏原隆行)は彼氏であることがわかりました。高校時代の元恋人たちの状況を知るために、渡辺博子は女性の藤樹とのやり取りを始めました。藤井の絶え間ない思い出の中で、彼は若い頃の彼女と同じ名前の藤井が自分への優しさを隠していることに徐々に気づきました。冬におすすめの映画だと思います。

◆雪の結晶

(講師：佐藤 香織)

雪の結晶を描く為に購入した図鑑を読んで知ったことですが、雪の結晶は中心の「しん」の部分に水蒸気がくっついて形が徐々にできていきます。この「しん」が何で出来ているかと言うと、雲の中にある小さな埃や灰や塩、そして死んだバクテリアが含まれるそうです。子どもの頃「雪やつららを食べるのはお腹を壊すからやめなさい」などと冬になると大人が言っていたような気がするのですが、なるほどそういうことかと…自分が大人になった今納得しました。図鑑から得たそんなエピソードでした。

◆雪合戦

(講師：齋藤 来瞳)

私は高校～短大までの5年間、学校の寮で暮らしていて、冬には寮祭というものがありました。大学1年生の時にその寮祭で行われた雪合戦が人生の中でとても良い思い出として残っています。当日参加した人数は5人程度でとても少なく、本当に雪合戦するの、?という雰囲気でしたが、いざ遊び始めると童心に帰るかのように無我夢中で遊んでいました。気づけば靴の中も雪だらけで服もびしょびしょでしたがそんなのおかまいなし(笑)それほどにみんなで一生懸命遊ぶということが楽しかったし、良い体験ができたなあと思っています。私にとっては今でも思い出すと心がじーんとあたたまるエピソードです。

◆雪の色

(講師：渋谷 希李)

雪の色は白色が一般的ですが、海外では白色以外の雪が降ります。パリではサハラ砂漠からの砂粒が原因で、春先に薄赤色の雪が降ることがあります。ロシアでは、2007年に砂塵により黄色や橙色の雪が降りました。実はこういった特殊な事例以外でも、私たちは青色の雪を見ることができます。雪は光の散乱から白く見えるのですが、微量に青色を透過するので雪の中や断面は青く見えます。雪の色は白色だけでは無いのですね。身近なものでも普段とは違う視点から見ると新しい発見がありますよ。

◆リフト

(講師：館山 沙都恵)

皆さんはスキーが得意ですか？私は小学校から体育の授業で学んでいたのですが、得意ではありません。冬になると毎年憂鬱なスキー授業がやってきます。そんな憂鬱な中にも楽しみが一つだけありました。リフトに乗っている時間です。スキー板をつけた足をぶら下げるのは心地よく、流行の音楽が遠くに聴きながら、シオラマの世界のようなスキー場を降る雪と一緒に見下ろすのがとても贅沢な時間に思えたのです。今でもスキーをやりたい気持ちにはなりませんが、肩や頭に雪を積もらせリフトに乗りたい気持ちになります。同じ雪でも、いつの間にか自分に積もっている雪はなんと愛おしく感じるので不思議です。

◇スキーが好きになれない

(講師：諸本 河奈)

道民だと共感してくれる方も多いと思うのですが、道民です！と自己紹介すると道外の人に「雪国ならスキーだね！得意なの？」と聞かれますか？私の出身は旭川市で小～高校までスキー遠足がありました。でも全くスキーが得意じゃありませんし、不得意を超えて大嫌いです。なぜこんなにスキーが嫌いなのだろう……と考えたことがあるのですが、幼少期のあるトラウマが原因でした。私が小学校低学年の頃のスキー遠足での思い出です。スキー遠足では上手、普通、苦手の3グループに分け滑っていました。その中でも普通グループは人数が多く、普通の中では得意な子を上手グループに入れることになり不運にも私はその一人に選ばれてしまったのです。そんなに上手に滑れないのに結構な傾斜のコースに連れていかれ、滑り方の分からない私は転倒。おまけにスキーが外れてしまい中々つけられず、もたもたしていたら、なんと私を置いて全員下まで滑り降りていたのです！先生ー！気付いてよー！と今でも思います。低学年でまだ子供な私は半べそをかきながら、申し訳なさや裏切られたという思いを胸に急いで列に入りました。あのトラウマからスキーが嫌いです……。

人生は長いので、このトラウマを乗り越えられるような、スキーが好きになれる雪の思い出がいつか増えればいいな～と思っているのですが、来年から就職先の関係から福岡にいくため、長い道のりになりそうです。

ティーチャーズ Teachers ～各自のテーマ～

◇太陽は何色？

(講師：笹木 香里)

生徒さんが絵を描いている時、様々な「太陽」が描かれます。実は太陽の色は国や、見る人の目の色などによって異なるそうです。日本だと赤、アメリカやヨーロッパでは黄色・オレンジ・金色など。これは赤道を基準にして、国のある位置と太陽との距離によっても見え方が違うのだそうです。そして最近読んだ宮沢賢治の『土神ときつね』という物語の中でお天道のことを「春は赤く夏は白く秋は黄いろく、秋が黄いろになると葡萄は紫になる」と書かれていました。地球は少し傾いたまま自転しているので、温かい時期と寒い時期がやってくるのですが、それは太陽が射す角度も変わるのでしょう。それによってそれぞれの季節でも感じられる太陽光の見え方が違うことがとても興味深いと思いました。太陽は何色にもなれます。正解を一つと決めず、イメージを大切に作品作りに活かして欲しいと思います。

◇雪が私を育ててくれました

(講師：岩田 美香)

札幌生まれの札幌育ちの私にとって雪の思い出は尽きず、雪との経験が感性を育てて私の絵の世界に導いてくれました。子どもの頃から雪は遊び相手で、手やほっぺたが真っ赤に霜焼けになるまで雪の上を転げ回ったものです。まだ幼児でしたが真冬の朝、目を覚ますと全く音が聞こえないことに気が付きました。カーテンを開けると外は雪がシンシンと降っており、見えるもの全てが真っ白にキラキラと輝いておりました。ずっと後に雪は音を吸収することを知りました。

何と言ってもクリスマスは、やはり雪景色がピッタリです。ニュースでオーストラリアのサンタさんがサーフィンに乗ってプレゼントの袋を抱えている姿を見た時、子ども心に全く信じられませんでした。保育園の帰り道で雪に映ったツリーのイルミネーションを見た時、ステンドグラスの様な神聖さを感じました。今でもクリスマスは私にとってかけがえのない一番好きな行事となっております。なので、リボンハウスの展示会もクリスマスシーズンに合わせて毎年開催させていただいております。

小学3年生の時、札幌市民スキー場でのスキー学習の思い出です。その頃はまだグレンデの端で雪の上に座って昼ごはんを食べていました。そこは山の上の風避けもない極寒で、粉雪が舞っておりました。粉雪と言うよりも氷の粒のダイヤモンドダストで、太陽のうっすらとした光がサンピラーの様に見えました。冷たくなったおにぎりを握りしめて、ただただ見入ってしまいました。

真冬の景色は美しく、山は神々しく、ビルや街路樹も白で輝き、神聖な気持ちにさせてくれます。深々と雪が降る美瑛で運転していた時、空も山も大地も前後左右何もかもが真っ白となり、全く境界線がわからなくなって、ここはこの世なのかと思わせるほど形を失っておりました。

ホワイトアウト等命を脅かすこともあります。『雪』は地球が生み出す最も美しい芸術だと思います。皆さんも今一度雪景色を味わってください。

◇うさぎのこと

(講師：佐藤 香織)

飼っているうさぎが2022年で4歳になります。名前を呼んでも「なんのこと？」という反応しかなかった初期の頃に比べて今は自分の名前は一応わかっている様子です。呼ぶと即座にダッシュで来てくれる時と全く来ない時、それから20秒ぐらいの間を置いてダッシュで駆け寄ってきてくれる時があります。この気分屋なところが面白いな～と感じます。3パターン目の20秒の間はなんなのでしょう？その間について考えると不思議で笑いがこみ上げてきます。だいたい全ての行動が急すぎるのも面白い点です。急に来る、急に動く。なのでよくびっくりさせられます。うさぎの平均寿命は7年～8年だそうです。長生きしてほしい。

◆好きなモノに素直になる（講師：齋藤 来瞳）

みなさんは好きなモノやコトってありますか？私は音楽を聴くことが好きです。J-POPをはじめロックからヒップホップまで、直感で自分が「これ素敵!!」と思ったものをジャンル問わずに聴いています。そんな私ですが最近まで音楽が好き、と人にいうことがなんだか恥ずかしくてあまり表に出せていませんでした。というのも、好きだけどそんなに詳しくないよな、とかたくさんアーティストを知っているわけでもないよな、と余計なことを考えていました。文化的なモノって知識が好きな度合いを決めてしまうような気がしていて、そんな世の中に知らず知らずのうちに飲み込まれてしまっていました。これからは自分が好きと思うものを大切に健やかに生きていきたいです！

◆この一年（講師：渋谷 希李）

冬になると、もうこの1年もあつという間に終わってしまうのだと少し寂しい気持ちになります。しかし同時に、この教室に通っている生徒さんは学年が上がり大人になっていくのだと思うと少し嬉しく思います。この教室に務めてもうすぐ1年と半年となります。それだけの月日のたった数日しか生徒さんと関わる機会はありませんでしたが、それでもみるみる成長していくのをひしひしと感じられました。これからも一緒に成長していけると良いなと思います。

◆文明に感謝して（講師：館山 沙都恵）

テントや寝袋で自然の音を聴きながら眠れたり、不便な中工夫して調理したり、星空の下で食事ができたり、キャンプが好きな理由はたくさんあります。最近気づいたのは、焚火が何より楽しみなのです。着火してから育てるように火を眺めながら薪木を焼べるのがたまりません。「あれ？なんか元気ないね。薪欲しいのかな？」と、火との対話でもあります。

アイヌ語で火の神はア・ペ・カムイというようでとても大切にしてきたことも感慨深く、時代を遡ると屋間命懸けの狩をして夜の焚火を眺めながら一日の無事を感じながら疲れを癒したことなど考えると、炎を眺めリラックスしたり、大切な人の幸せをいつのまにか祈っていたり感謝する自分にもその想いは脈々と引き継がれている気がしてなりません。

◆もうすぐ卒業（講師：矢野 亜柚）

1月で大学生活が終わってしまうのは寂しくもありますが、同時に新しい場所へのワクワクでいっぱいです。生徒さんの中には小学校、中学校を卒業し新しい場所へ行くのが不安な子がいるかもしれません。けれど学年が上がるに連れ自然と自分の周りには自分と似た価値観を持った人が集まってきます。自分らしく、新しい場所でも頑張ってください！約1年半の間ありがとうございました！残された2,3月のレッスンを楽しく過ごすことができればいいなと思います。どうぞよろしくお願いします。

◆断捨離（講師：徐 夢萍）

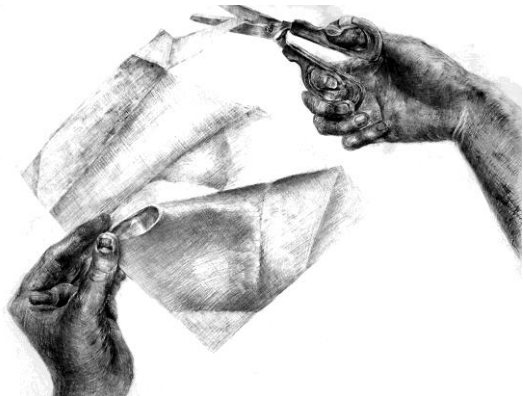
年末に近いので、最近自宅で断捨離を始めました。「断捨離」とは、すなわち「断ち、捨て、離れる」ことで、自分の持っているものを整理し、必要最小限のものだけ残すことを意味します。実際には不要なものをカットオフすることは難しいです。でも部屋を片付けることによって自分の心も整理できます。

私は、物が沢山ある必要はないと思います。これらのものは私たちの空間を占有し、私たちの生活空間を狭くします。乱雑なアイテムは自身を負担にします。部屋の片付けから始めましょう。ワードローブ、本棚、ボックス、引き出し、財布、バックパックを整理し、今、必要のない不適切な、または不快なものを取り除きます。次に、必要で適切なものを残します。今考えると部屋の混乱の最も根本的な理由は買い物のし過ぎです。これから必要な物を買わないようにしましょう。

◆物件探しは慎重に！（講師：諸本 河奈）

私は出身が旭川なので、大学進学を機に札幌に引っ越しました。そのため物件探しをしたのですが、これがなかなかの曲者！内見したら画像よりも狭い、汚い、暗いなんてことは当たり前。画像加工怖い……と思っていた中、私が探し当て今住んでいる物件は、家賃がとっても安く、メソネットタイプなのでとっても広くて内見時点では綺麗なお部屋でした。家具にネット環境もついているため、ここにしようと思ったのですが、住んでからがとにかく酷かった……。入居時に終わるはずだった部屋の工事は3年以上経った今も終わらず、上の階の人が洗濯機の水漏れに気付かず私の部屋では大雨が降り、冬場は寒く一晩で水道が軽く凍結し水がでない等々、住宅のバグが役満レベルだったのです！物件探しは家賃で決めちゃダメだ！と思った瞬間でした。

現在進行形で不満が募る我が城（すごい汚部屋と化している）、来年からは就職先が福岡なのでもう少しでおさらばできます。福岡では家賃をケチらず、慎重に素敵な物件を引き当てたいです。目指せ丁寧暮らし！

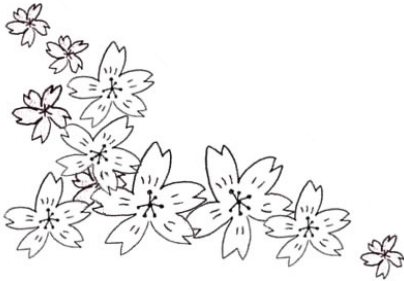


受験コース（高2）

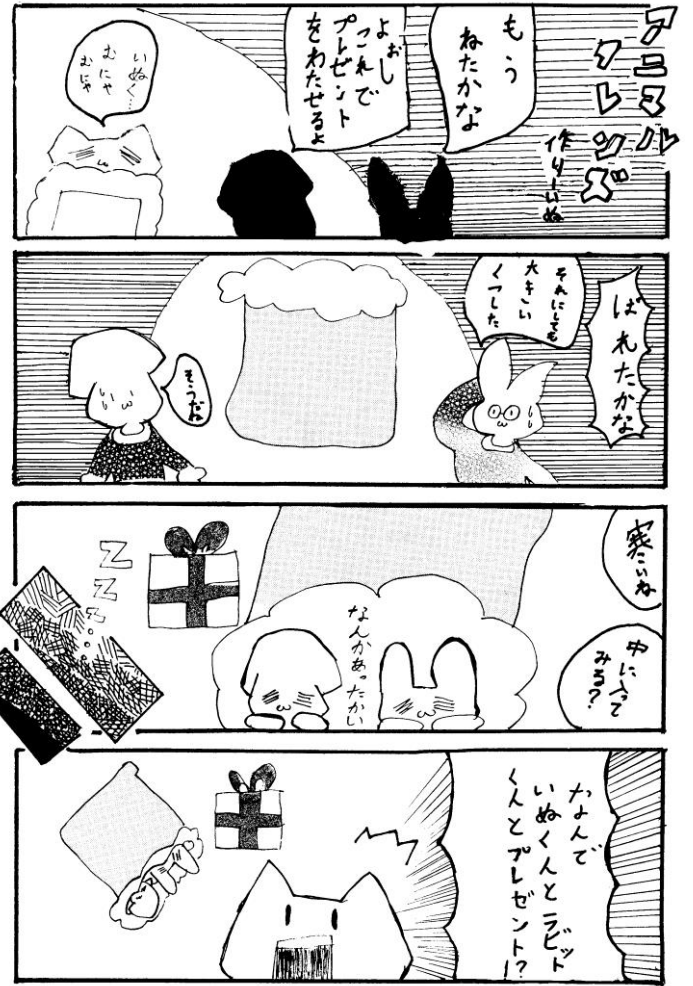
「ちょっと切る」



「まんが入門」コース 生徒さんの作品



PN：カン「ダンスの練習」



PN：りーいぬ（小5）「アニマルフレンズ」





PN：華瑠（高3）「間隙 fan girl」

「データを消されたけんた」



PN：りーいぬ（小5）
「好きな物」

PN：ゆい（小5）フスコ
「データを消されたけんた」

～アクリル画「いきものたち」～



幼児・小学生コース（4さい）
「だいすきなイルカ」



幼児・小学生コース（5さい）
「ねこさんのおさんぽ」



幼児・小学生コース（小1）
「キョウリュウの島」



幼児・小学生コース（小1）
「まいごのライオン」



幼児・小学生コース（小2）
「しろくま」



幼児・小学生コース（小2）
「セキセイインコ」



幼児・小学生コース（小3）
「うさぎの親子」



幼児・小学生コース（小3）
「ねこじゃらしで遊んでいる猫」



幼児・小学生コース（小4）
「安春川のザリガニ」



幼児・小学生コース（小4）
「秋の蝶」



幼児・小学生コース（小5）
「ひとりだち」



幼児・小学生コース（小5）
「北極のイルカとペンギン」

㊤11月1日完成までの作品から抜粋して29作品を掲載させて頂きました。
リボンハウス絵画教室のホームページではカラーで掲載しております。



一般コース（小5）
「うさぎごやのお庭にたくさんの
プレゼント」



一般コース（小5）
「これからエサを取りに行くぞ！」



一般コース（中1）
「えもの探し」



一般コース（中1）
「ふろ上がりのヘビ」



一般コース（中1）
「子犬の秋」



一般コース（中2）
「誰も知らない世界」



一般コース（中2）
「朝の歌声」



一般コース（高2）
「日常」



一般コース（中1）
「限りなき心」（油彩画）



受験コース（高2）
平面構成の応用
「甘い誘惑」



受験コース（高2）
平面構成の応用・テーマ「波」
「沈む」



幼児・小学生コース（6さい）
「草を食べてるパンダさん」



幼児・小学生コース（小2）
「お食事中のパンダさん」



幼児・小学生コース（小3）
「雲とペンギン」



幼児・小学生コース（小3）
「海」



幼児・小学生コース（小4）
「水玉」



一般コース（小5）
「ねずみのおもちゃを見る子ねこ」



一般コース（小5）
「パンダの日常生活」



一般コース（小5）
「ひまわりの種をたべているリス」



一般コース（小5）
「仲よし二人組」



大通教室（本部） ☎060-0042
札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス教室／大通デイクアレッスン教室
http://www.ribbonhouse-artschool.jp/

令和3年12月15日発行
発行元 リボンハウス絵画教室編集室
使用素材 (<http://creativecommons.jp/>)

